

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る事業検証（令和5年度）

1 制度の概要

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）は、国が認定した地方公共団体の地方創生事業に対して企業が寄附を行った場合に、法人関係税から税額控除する仕組み（税額控除割合は、損金算入分（3割）と合わせて最大で約9割）である。

＜税額控除の対象となる寄附要件＞

- ・寄附金額が10万円以上であること。
- ・本社が清水町内に所在しないこと。
- ・寄附の代償として、経済的利益を伴わないものであること。

2 地域再生計画の認定

地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用においては、地方創生事業を記載した地域再生計画を策定し、国から認定を受ける必要がある。

本町においては「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を基とした地域再生計画を策定し、令和2年11月6日付け第58回地域再生計画の認定及び令和3年7月8日付け第60回地域再生計画の変更認定において、「清水町まち・ひと・しごと創生推進計画」の認定を受けた。

＜地域再生計画における地方創生事業＞

- ・地域の特性を生かし、安心して働けるまちをつくる事業
- ・清水町への新しい人の流れをつくる事業
- ・若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる事業
- ・笑顔があふれ、いつまでも健康で安心な暮らしを守る事業

3 各年度の事業実績等

年度	事業費	寄附額	寄附件数
令和2年度	—	0円	0件
令和3年度	6,132,914円	800,000円	4件
令和4年度	17,374,950円	10,600,000円	7件
令和5年度	16,433,764円	10,700,000円	6件

※ 事業実績の詳細については、別紙【地方創生事業実績一覧】のとおり

4 事業効果

令和5年度において実施した事業は、地域産業の活性化、教育環境の整備及び図書館機能の充実等を図ることで、町が総合戦略に位置付けた地方創生に資するものである。事業の実施状況に関する客観的な指標であるKPIでは、目標値を達成した又は目標値は未達成だが基準値を上回る数値となるなど一定の成果が確認できた。

5 今後の取組方向

企業版ふるさと納税は、認定を受けている地域再生計画に基づき、町が実施する地方創生事業において幅広く活用ができることから、今後も民間企業を活用するなど積極的に寄附企業の募集を行い、企業と協働でまちづくりを進めるため、活用の促進を図る。

また、事業については、町民や産官学金労言士の有識者で構成する「清水町まち・ひと・しごと創生有識者会議」において効果検証し、次年度以降の事業改善等に努める。

別紙【地方創生事業実績一覧】

1 地域の特性を生かし、安心して働けるまちをつくる事業

(1) 事業実績

事業名	事業概要	事業費
中小企業支援事業	町内中小企業に対し、中小企業の事業拡大や競争力強化を促進し、地域産業の活性化を図るため、中小企業支援補助金を交付した。	4,283,501 円

(2) 重要業績指標（KPI）（第2期清水町まち・ひと・しごと創生総合戦略）

指標	基準値（R1）	目標値（R7）	実績値（R5）
町民労働者数	18,940 人	18,000 人	19,051 人

2 清水町への新しい人の流れをつくる事業（寄附実績なし）

3 若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえる事業（寄附実績なし）

4 笑顔があふれ、いつまでも健康で安心な暮らしを守る事業

(1) 事業実績

事業名	事業概要	事業費
青少年健全育成事業	青少年の地域活動を支援するとともに、地域や社会について学ぶ輪を広げる一助とするため、強度の伝統芸能の一つである湧水太鼓を購入した。	3,210,000 円
図書館機能の充実事業	町内外多くの方が利用する、図書館機能を充実させるため、図書を購入した。	6,999,643 円
音楽教育環境の充実事業	音楽に対する感性を高め豊かな情操を培うとともに、音楽活動を通じて将来の夢や目標を持つ豊かな人間性を育む一助とするため、町内の中学校吹奏楽部の楽器を購入した。	1,940,620 円

(2) 重要業績指標（KPI）（第2期清水町まち・ひと・しごと創生総合戦略）

指標	基準値	目標値（R7）	実績値（R5）
こころもからだも健康だと感じている町民の割合	(R2) 64.5%	72.0%	65.1%
将来の夢や目標を持っている生徒の割合	(R1) 75.0%	78.0%	75.7%